

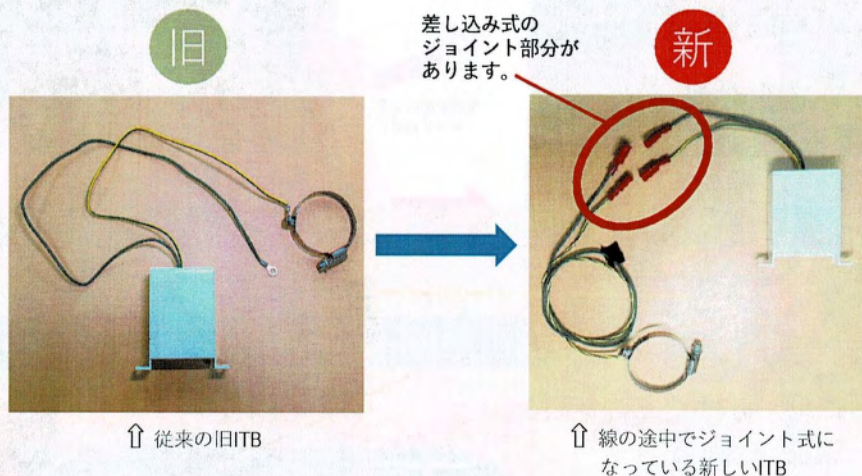
# 新 I T B 取 換 方 説 明 書

▶▶ リニューアルされた「ジョイント式防水ITB」が登場

## 重 要

ITBはディレカ及びブースターに接続し、電子の出し入れを調整する付属の機器です。ディレカの性能をより高めることができ、質の高い水を安定して常に提供することができます。

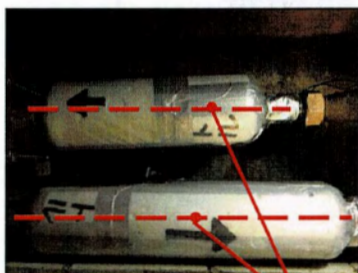
そのポテンシャルを維持するため、ITBの交換を数年毎に推奨しておりますが、交換するにはディレカを取り付ける際にセットした緩衝材や防食テープを取り外さなければならないという大変手間のかかるものでした。さらに、昨今の異常気象による豪雨の影響から、ITBに水が触れてしまいその機能を損なう危険性がある状況も鑑み、このたび簡単に交換ができ、かつ防水に対応する新タイプのITBを開発いたしました。交換目安年数は、より精度が上がりました分精密度も増し、3年仕様とさせていただきます。



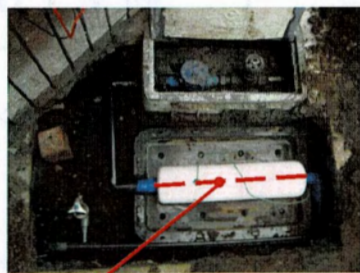
2021年4月より、新たにディレカをご購入いただきましたお客様にはジョイント式防水ITBへと移行させていただきます。それ以前のユーザー様には、ITBの交換時に合わせて新しいITBとなります。

従来の旧タイプのITBが付いている場合は、ディレカ本体の緩衝材や防食テープを取り外した後、新しいITBをご設置ください。一度ジョイント式ITBを設置されますと、次回の交換時には簡単に交換することができます。

▶旧ITBから新ITBの取り付け方



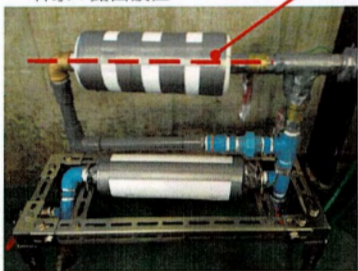
一軒家の床下設置



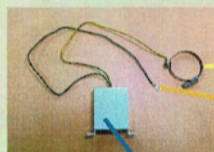
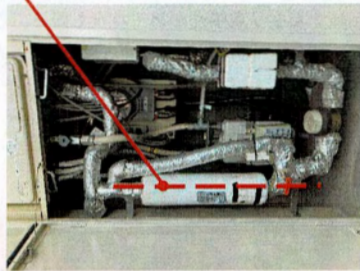
一軒家のボックス設置

① 写真のように、ディレカ本体は緩衝材や防食テープで巻かれていますので、カッターなどで切込みを入れ外してください。

一軒家の露出設置



マンションのメーター部分設置

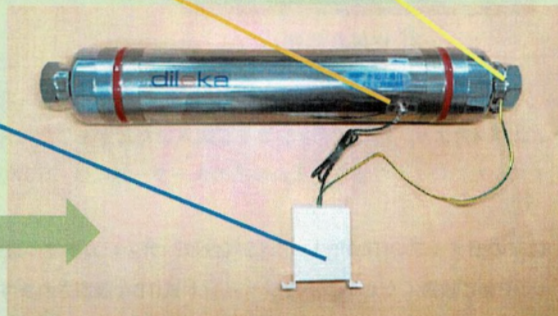


← 旧ITB

接続リング

接続端子

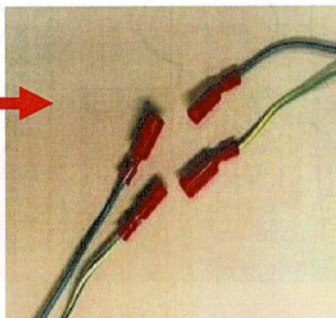
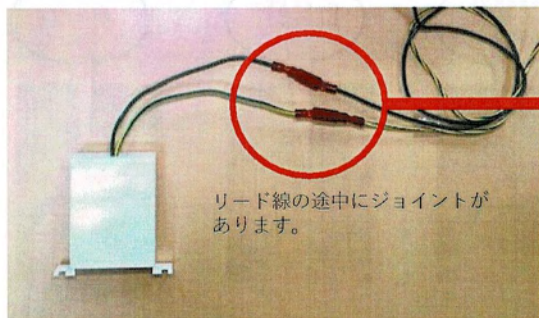
本体



従来のITBはこの状態で付いています。

写真はわかりやすくするため、設置前の状態のものです。

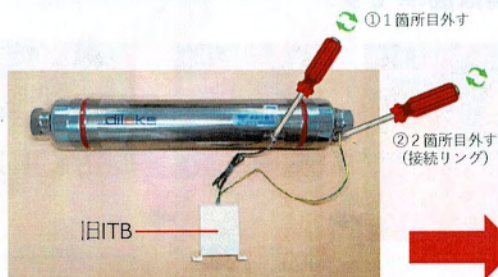
② 新しいITBを準備します。



↑ 新ITB

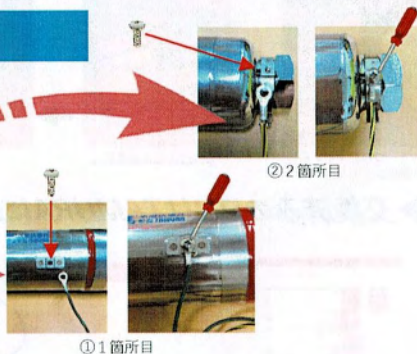
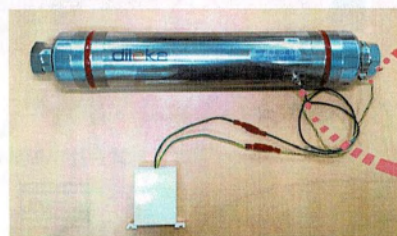
このように外れます。  
※外れないときには「新ITBのジョイント部分の  
外し方」をご参照ください（最後のページに  
あります）

③ プラスドライバーで接続リングは残し、外します。



接続リングだけを残します。

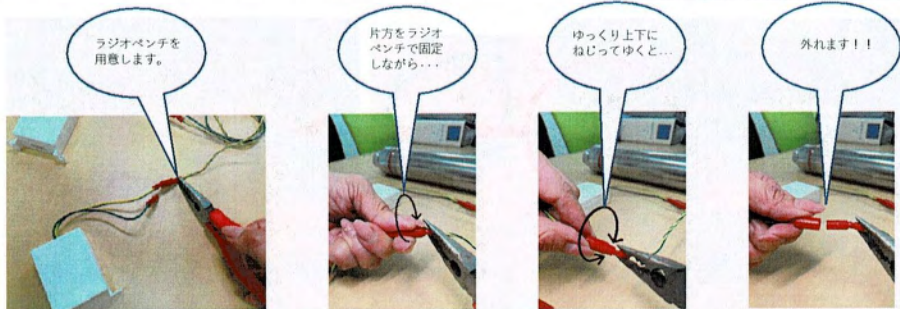
④ 新しいジョイント式のITBを付けます。



⑤ 緩衝材や防食テープを巻き直して完了です。

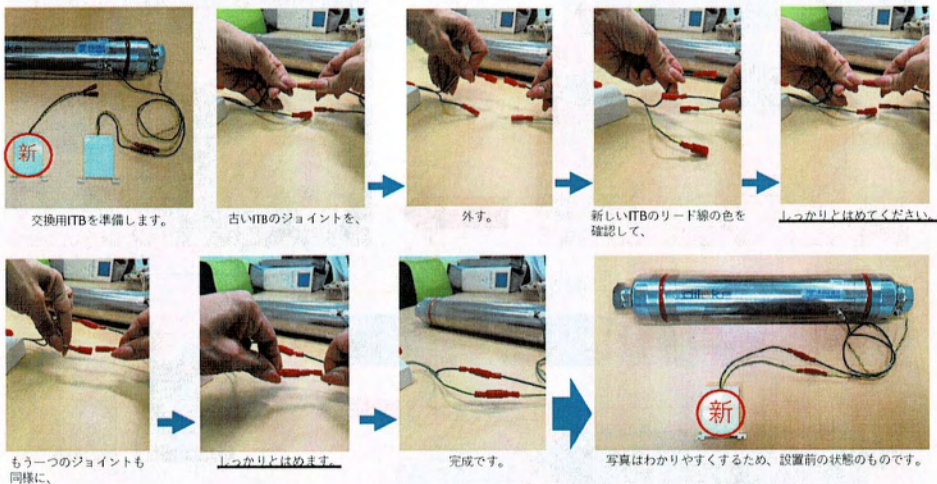
※ITBは本体から離し、金属に触れないようにご設置ください。

## ▶▶ 新ITBのジョイント部分の外し方



新しいITBのジョイント部分は防水加工を施しているため、しっかりとハマっていますので抜くときはペンチなどでしっかりと固定した状態でゆっくりと回して取り外してください。取り付けの前に、一度外しておくと交換の時に楽に外すことができますので、最初に外しておくことをお勧めいたします。

## ▶▶ ジョイント式ITB同士の交換は簡単です



## ▶▶ 交換済みのITBはTAMURAに送り返してください



株式会社TAMURA

交換用のITBを注文していただくと、レターバックと一緒に送られてきます。古いITBをそちらに入れて送り返してください。